



令和5年7月29日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国及びロシア海軍艦艇の動向について

令和5年7月28日(金)午後3時頃、海上自衛隊は、礼文島(北海道)の南西約200kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「119」及び「121」)、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻(艦番号「542」及び「598」)、フチ級補給艦1隻(艦番号「889」)及びロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦2隻(艦番号「548」及び「564」)、ステレグシチーⅡ級フリゲート1隻(艦番号「337」)、ステレグシチー級フリゲート1隻(艦番号「339」)、ドゥブナ級補給艦1隻の計10隻を確認した。

その後、28日(金)から29日(土)にかけて、これらの艦艇が宗谷海峡を東進したことを確認した。

なお、これらの艦艇のうち、中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「119」及び「121」)、ジャンカイⅡ級フリゲート2隻(艦番号「542」及び「598」)、フチ級補給艦1隻(艦番号「889」)及びロシア海軍ウダロイⅠ級駆逐艦2隻(艦番号「548」及び「564」)、ステレグシチーⅡ級フリゲート1隻(艦番号「337」)、ステレグシチー級フリゲート1隻(艦番号「339」)の計9隻は、18日(火)から23日(日)にかけて、隠岐諸島(島根県)の北約400kmの海域において中露共同訓練を実施したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第15護衛隊所属「ちくま」(大湊)、第1ミサイル艇隊所属「わかたか」(余市)及び第2航空群所属「P-3C」(八戸)により、警戒監視・情報収集を行った。

中国海軍艦艇ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「119」）



中国海軍艦艇ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「121」）



中国海軍艦艇ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「542」）



中国海軍艦艇フチ級補給艦（艦番号「889」）



ロシア海軍艦艇ステレグシチーⅡ級フリゲート（艦番号「337」）



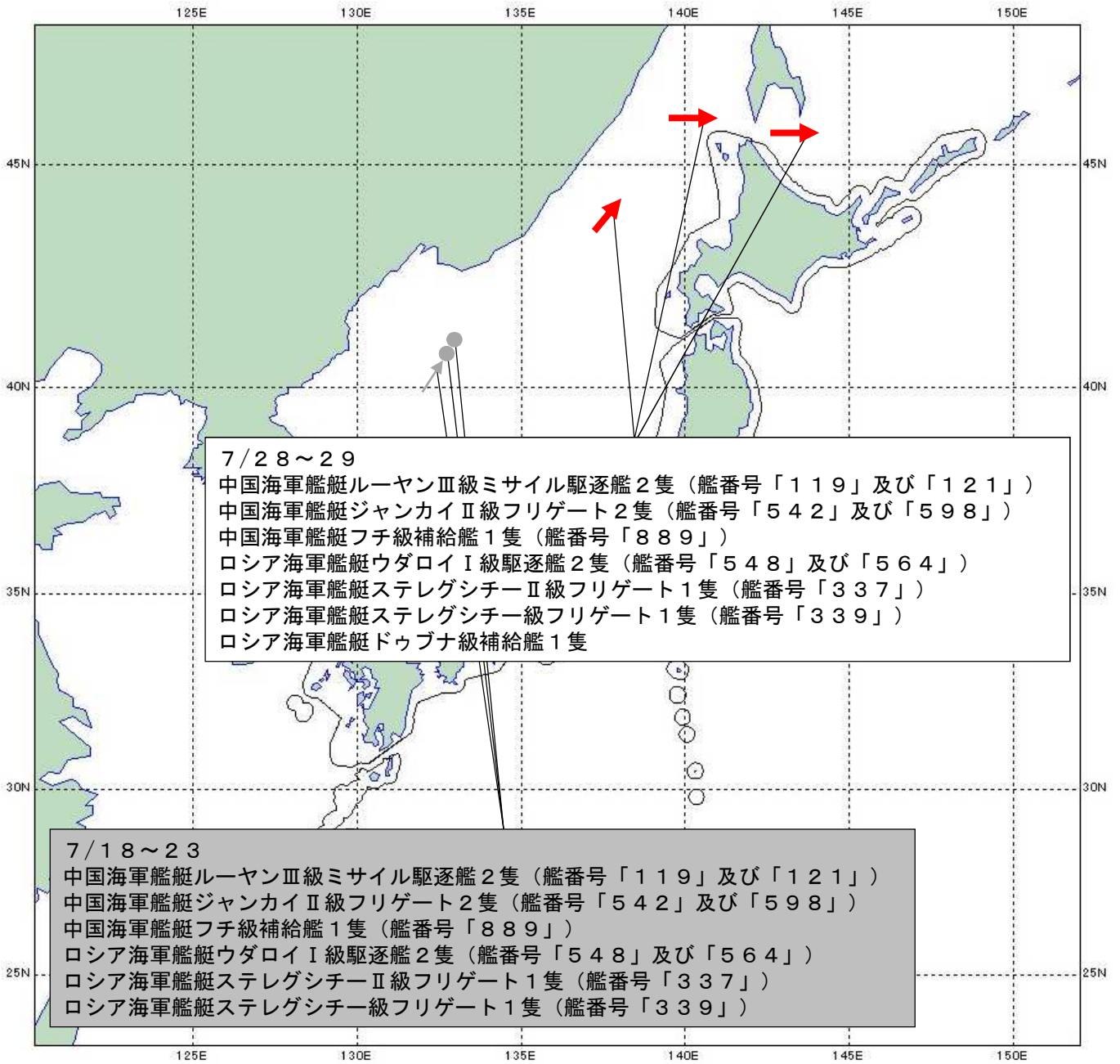
ロシア海軍艦艇ステレグシチー級フリゲート（艦番号「339」）



ロシア海軍艦艇ドゥブナ級補給艦



行動概要



- : 既公表（中国海軍艦艇）
- : 既公表
- : 既公表
（射撃訓練実施位置及び陣形運動実施位置）
- : 中国及びロシア海軍艦艇
- : 今回公表